

**NP0 法人 世界の医療団 日本
N連無償資金協力 第3期 完了報告 活動写真（添付3）**



I 医療人材育成（6月巡回研修）

ヘルスセンターでマネキンを使用し、ロールプレイ（県病院小児科医（右）と研修を受けるヘルスセンタースタッフ。）



I 医療人材育成（8月巡回研修）



Ⅲ 村落における健康啓発普及活動

ヘルスプロモーター（村落健康普及員）による家庭訪問に同行するなど丁寧なフォローアップを実施（9月）。県・郡保健局との共同サポートも積極的に実施。



Ⅵ 事務備品、車両などの寄贈式（12月）

県保健局・郡保健局・各ヘルスセンターのニーズを確認し、必要物品を各施設に寄贈。



Ⅵ 最終事業報告書の提出（2016年1月）



Ⅵ 継続的モニタリングを実施するための最終訪問

NPO 法人 世界の医療団 日本
N連無償資金協力 第3期 完了報告 活動写真（添付3）

ラオス外務省、ラオス保健省、チャンパサック県保健局、スクマ郡保健局、ムラパモク郡保健局関係者に3年間の成果報告書を提出



**VI継続的モニタリングを実施するための最終訪問および、試験的モニタリングの実施
（2016年3月）**

村人への聞き取りのあと、新たに継続する小児医療費無償化制度の説明をする郡保健局スタッフ

および、試験的モニタリングの実施（2016年3月）
ヘルスプロモーター、村長からの聞き取りをする県保健局スタッフ、早川小児科医および通訳



**VI継続的モニタリングを実施するための最終訪問および、試験的モニタリングの実施
（2016年3月）**

ヘルスセンターで聞き取りをする県保健局スタッフ、早川小児科医および通訳

※県・郡保健局からの積極的なモニタリングへの参加のみならず、村人と対面する機会を積極的に活用する姿勢もみられ、今後も共同モニタリングを継続していく方向性が確認された。